

2019年度 博物館実習 受入要項

学芸員資格取得を目指す学生（大学生・大学院生）を対象に、2019年度の博物館実習を以下のとおり実施します。

1. 実習期間

2019年8月20日(火)～8月29日(木) 実習日数は日・月曜を除く8日間（予定）

2. 実習場所

東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館
（東京都新宿区西新宿 1-26-1 損保ジャパン日本興亜本社ビル）

3. 定員 12名程度

4. 実習内容

東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館の事業に即した講義
およびグループワーク

※グループワーク：展覧会の企画、展示図面、ちらし、作品調書の作成など。

企画書・ちらしの作成には、実習生持参のノート PC を使用（実習場所に Wi-Fi 環境あり）。

5. 受入条件

実習生は原則として以下の条件を満たす者とします。

<1>大学からの引受依頼のあった学生（本人の直接申し込みは受付いたしません）。

<2>1大学1名（選考は各大学の判断とします）。

<3>専攻は西洋近代美術（絵画）または日本近代美術（洋画）であることが望ましい。

<4>東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館が指定する実習期間に参加できること。

6. 応募方法

博物館実習の応募につきましては、大学から当館あてに、以下の提出書類を同封のうえご郵送ください。いずれも書式は問いません。

<1>博物館実習依頼書

大学より当館館長 中島隆太 宛を記載した文書にてお送りください。

<2>実習生の履歴書

実習生本人の専攻・研究テーマと博物館課程履修状況、当館での実習を希望する動機を記入してください。

<3>実習生の作文

以下の①②の作文をそれぞれ1000字程度にまとめてください。手書きの場合は原稿用紙を使用してください。

①「日本の美術館の現状と課題」

②「学芸員資格を取得してめざす自分の将来」

<4>受入についての回答書（用紙）

<5>返信用封筒（切手貼付）

7. 提出期限：2019年5月13日（月）必着（送付のみ受付）

8. 選考

*応募数が定員を超えた場合は、専攻分野および書類選考にて決定します。

*選考の結果については、5月31日（金）までに各大学へ郵送でご連絡いたします。

9. その他

*実習期間前のオリエンテーションは実施しておりません。

*実習費および謝礼等はお断りしておりますのでご了承ください。

10. お問い合わせ・応募書類送付先：

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1

東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館 博物館実習担当 江川

TEL：050-3808-4372(直) FAX：03-3349-3079

E-mail：HEgawa3@sjnk.co.jp